



ROCK PAINT

033-5150 建築用シーラー

ユメロックシーラー

弱溶剤型二液エポキシ樹脂下塗塗料

- 素地によく浸透し、すぐれた付着性を発揮
- ターペン希釈型で幅広い旧塗膜に対応



ロック建築用シーラー「ユメロックシーラー」は、付着性および浸透性にすぐれたターペン可溶型の特殊変性エポキシ樹脂を使用した2液型高性能クリヤーシーラーです。

特長

●**付着性・浸透性にすぐれる。**

特殊な変性エポキシ樹脂を使用しているため、各種素地によく浸透します。また、ぜい弱素材の表面を補強するとともに、すぐれた付着性を発揮します。さらに水分や炭酸ガスの浸入を防ぎ、セメントモルタルやコンクリートなどの中性化を防ぎます。

●**ターペン希釈型**

溶解力の弱いターペン系溶剤を使用していますから旧塗膜を侵しにくく、活膜状態の各種旧塗膜に直接塗装が可能です。また、においがマイルドですから、周辺地域や作業者の環境にも配慮した塗料です。

適応素地

コンクリート、モルタル、フレキシブルボード、窯業系サイディングボード、ケイカル板、各種ベスト瓦（カラーベスト、ココニアル等）

適応旧塗膜

各種水性塗料・溶剤型塗料の塗り替え用として
 (注1)ただし、シリコン・フッ素樹脂系の旧塗膜には使用できません。
 (注2)旧塗膜の種類によってはリフティングをおこなう可能性があります。塗装前に試し塗りを行ってください。

適応上塗塗料

- 水性塗料：ビルロック、ビニロックウレタン、ユニロック、シリコマックス屋根・瓦用など
 - 弱溶剤型塗料：ユメロック、エバーロックウレタン、シャネツロック等の弱溶剤型塗料
- (注)1液弱溶剤型の塗料は上塗りとして使用できません。
 (その他詳細な上塗塗料については、当社営業迄お問い合わせください)

品番・入目

- 033-5150 ユメロックシーラー主剤 12.5kg
- 033-5910 ユメロックシーラー硬化剤 2.5kg

使用上の注意

- 引火性の危険物および、健康に有害な有機溶剤等を含有していますから、製品容器の注意書きおよび製品安全データシート(MSDS)をよく読み、注意事項を厳守してください。
- 塗る面のゴミ、かび、こけ、油分、枯れ葉などの汚れや、はがれかかった塗膜はよく取り除いてください。
- 気温の低いときや、湿度が高い場合には、完全な塗膜ができにくく十分な性能を発揮できませんので、気温5℃以下や、湿度85%以上での塗装はさけてください。
- 降雨、降雪、強風などの場合、または天候不良が予測されるときは外部の塗装はさけてください。
- 笠木、天端など長時間水が滞留する箇所では、塗膜の白化、ふくれ、剥離する場合があります。
- 塗装間隔を守ってください。塗装間隔が長くなると、付着性が低下して上塗塗料と層間剥離を起こすことがありますので注意してください。
- 高温下では硬化反応が著しく早くなります。屋根などの高温箇所への施工は、シーラー塗装後上塗りを3日以内に塗装してください。
- 乾燥が不十分の場合、上塗り塗料で再溶解したり、アミンブリード(黄変)を起こすことがありますので、必ず所定の時間を守って上塗り塗装してください。

使用方法

- 希 釈：通常不要（必要な場合は016-0059塗料用シンナー）
- 配合比（重量）：

033-5150 ユメロックシーラー主剤	5 : 1	033-5910 ユメロックシーラー硬化剤
-------------------------	-------	--------------------------
- 塗 り 回 数：1回
- 標準塗付量：0.11～0.13kg/m²・回(115～135m²/15kgセット・回)
- 可 使 時 間：

気 温	5℃	20℃	30℃
可使時間(原液)	24時間	18時間	12時間

硬化剤を配合した塗料は次第に粘度が高くなり、やがて固化して使用できなくなります。上記を目安に、配合した塗料は可使時間内に使い切ってください。可使時間を過ぎた塗料は正常な塗膜性能を発揮できず、フクレ・はがれの原因となります。
- 乾 燥 時 間：

気 温	5℃	20℃	30℃
指 触 乾 燥	約1.5時間	約1時間	約45分
半 硬 化 乾 燥	約3時間	約2時間	約1.5時間
上 塗 り 可 能 時 間	8時間以上 7日以内	4時間以上 7日以内	3時間以上 3日以内

乾燥時間は気温、天候状態、膜厚や素地の状態などにより多少異なりますが、おおよそ上記のようになります。

法定表示

- 消防法：第二石油類(危険等級Ⅲ)
- 有機則：〔主剤〕第3種有機溶剤、〔硬化剤〕第2種有機溶剤

- 塗装作業中および塗膜を乾燥させる際は、十分に換気を行ってください。
- 素地の吸い込みが大きい場合、ぬれ感が出る程度が適量です。素地の下地処理の状況や素地の種類、含水率などにより塗付量が大幅に変わります。あらかじめ試し塗りを行い、所要量を確認してください。
- 塗り重ね時間は素地の吸い込みの程度により大きく異なることがあります。
- 可使時間は厳守してください。混合後反応が進むと含浸性が低下します。
- 上塗り塗料に、合成樹脂ペイントや1液弱溶剤型塗料は使用できません。**
- コンクリート、モルタル、窯業系サイディング等吸い込みの小さい素地に塗装する場合、必要以上に厚塗りすると、剥離の原因となりますので注意してください。
- シーリング面への塗装は、塗膜の汚染、剥離、われの原因となりますのでさけてください。やむを得ず塗装する場合は、シーリング材が完全に硬化したものとし、塗り重ね性を確認し必要な処理を行ってください。
- シーラーを塗装後、旧塗膜の種類によりリフティングを起こす場合があります。塗装前に試し塗りを実施してください。
- アスファルトシングル材、洋風瓦(モニュエル瓦、スカンジア瓦など)、粘土瓦(いぶし瓦、釉薬瓦)への塗装はさけてください。
- 塗装用具の洗浄にはラッカーシンナーを使用してください。
- そのほかカタログに記載されていない素地(ALC等の多孔質下地、軽量モルタル仕上げ面等)及び塗装方法で施工する場合、塗膜欠陥を起こすことがありますので、使用する前に最寄りの営業所に問い合わせてください。

ROCK ロックペイント 株式会社

- | | | | |
|--------|---|-------|--|
| 東京営業部 | 〒136-0076 東京都江東区南砂2-37-2
TEL(03)3640-6000 FAX(03)3640-9000 | 大阪営業部 | 〒555-0033 大阪市西淀川区姫島3-1-47
TEL(06)6473-1055 FAX(06)6473-1000 |
| 札幌営業所 | 〒003-0011 札幌市白石区中央一条4-3-48
TEL(011)812-2761 FAX(011)812-9304 | 明石営業所 | 〒674-0094 兵庫県明石市二見町西二見
TEL(078)949-3101 FAX(078)949-3102 |
| 横浜営業所 | 〒232-0016 横浜市長区宮元町3-53
TEL(045)742-6675 FAX(045)742-6669 | 岡山営業所 | 〒701-1134 岡山市三和1000-34
TEL(086)294-1201 FAX(086)294-6966 |
| 西関東営業所 | 〒229-1131 神奈川県相模原市西橋本1-15-16
TEL(042)700-3111 FAX(042)700-3112 | 福岡営業所 | 〒811-0119 福岡県糟屋郡新宮町緑ヶ浜3-2-1
TEL(092)962-0661 FAX(092)963-1241 |
| 名古屋営業所 | 〒454-0059 名古屋市中川区福川町1-1
TEL(052)351-6500 FAX(052)361-7433 | | |
- URL <http://www.rockpaint.co.jp>

販売店